

文教厚生常任委員協議会(12/5)での指摘についての対応内容

2020/2/4

NO	指摘の箇所	指摘の概要	対応	対応の箇所と内容
1	(p4) 第2章 子ども読書活動の現状と課題 (p13) 第3章 子ども読書活動のための施策	計画の対象者を「18歳までの子ども」としているが、中学校卒業以降のデータや目標値がない。図書館は高校生の利用があるはずなので、高校生のデータの把握はしているか。	当館における高校生の利用実績をわかる範囲で把握しました。今後、高校生の読書の実態把握が必要と考えています。	(p9) 第2章4 子どもの「1日の平均貸出者数」 (p10) 「子どもの図書貸出者数と人口の推移」 (p10) 「子どもの資料貸出冊数」のデータを15歳までから18歳までに変更し、表を修正しました。
2	(p4) 第2章1 家庭・地域における取組と現状	時間にゆとりのない保護者もいる中で、読書推進には地域社会と連携した取り組みをしてほしい。	本計画(案)はコミセンなどの地域活動や保護者だけでない家族全体の取り組みにより推進していきます。	(p13) 3章施策1 の文中に「家庭や地域での子育てに…」と強調し修正しました。
3	(p9) 第2章4 図書館(ソファセンター)における取組と現状	子どもの人口減少からすれば、表の「子どもの図書貸出者数の推移」は相当増えている。良い実績を視覚的に表現してはいかがか？	表を工夫し、わかりやすいものになりました。	(p10) 第2章4 「子どもの図書貸出者数」に「人口の推移」を加え、「子どもの図書貸出者数と人口の推移」とし、増減をわかりやすくしました。